

第21回 近畿身体障害者水泳選手権大会実施要綱

1. 目的 身体障害者の水泳普及・振興を図るとともにスポーツを通じて、体力の維持・増強・機能の回復・残存能力の向上を目指し、もって心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
2. 名称 第21回 近畿身体障害者水泳選手権大会
3. 主催 近畿身体障害者水泳連盟
4. 共催 京都市障害者スポーツセンター
5. 主管 京都水泳協会
第21回近畿身体障害者水泳選手権大会実行委員会
6. 後援 京都府、京都市、社会福祉法人京都府社会福祉協議会、社会福祉法人京都市社会福祉協議会
日本身体障害者水泳連盟、京都障害者スポーツ振興会、京都新聞社会福祉事業団
株式会社京都放送
7. 協力 (予定) 京都市障害者スポーツセンター登録ボランティア、京都障害者水泳クラブ
8. 日時 平成22年6月27日(日) 開会式 10時20分
9. 場所 京都市障害者スポーツセンター プール
〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5番地 TEL 075-702-3370
[車で参加される方へのお願い]
会場の駐車場は大変狭いため、事前に駐車券を参加人数に応じて各クラブに配布します。
当日、駐車券のない方の車の乗り入れはできませんので、クラブごとに乗り合わせて来館ください。なお、センターに駐車された方は車を詰め込むため、大会終了まで車を出せません。
[京都市障害者スポーツセンター定期送迎バスのご案内]
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」発「センター」行きのセンター定期送迎バスをご利用ください。
(時刻表 別紙参照)
10. 競技規則 平成22年度日本身体障害者水泳連盟競技規則(IPC規則を含む)および本大会開催要項による。
競技種目は別紙「競技種目一覧表」を参照のこと。
11. 競技方法 1) 個人種目は男女別に行い、競技はすべて障害区分ごとのタイムレースとする。
2) リレー種目、はすべてタイムレースとする。
12. 参加資格 1) 平成22年度日本身体障害者水泳連盟登録者とする。
2) FCSクラス分け及びクラス分けベンチテストを受けていない選手(新規登録者)または、障害変更で再判定希望の選手は、クラス分け申込書を種目申込書と共に提出し、下記の日程でクラス分けベンチテストを受ける。
日時と場所：
①6月20日(日) 9:30~17:00 大阪市長居障害者スポーツセンター
②6月26日(土) 13:00~19:00 京都市障害者スポーツセンター
申込書に希望日を記入のこと。なお大会当日のクラス分けベンチテストは実施しない。
※ 詳細については、後日、近畿身体障害者水泳連盟(クラス分け委員)より対象者に連絡する。
3) オープン競技参加者は特記事項を参照すること
13. 参加制限 1) S1、S2、S3クラスの選手で浮助具使用者は「(例) 25m 自由形 浮具付」種目で申請しなければならない。
※但し、S3の浮具付種目に関しては、日本身体障害者水泳選手権大会に出場できない。
2) 個人種目は1人2種目以内とする。
3) 進行の都合上障害区分及び男女に関係なく50m競技で7分・75m競技で10分・100m以上の競技で14分の制限タイムを設け、タイムがそれ以上かかった時はレースを止める場合がある。

- 4) リレーは登録団体対抗でポイント制とし、1 登録団体につき 2 チーム以内とする。
(2 チームエントリーした場合のチームの区別は A・B 表記とする。)

※詳細については、特記事項を参照

14. 参加料 個人種目は1 種目 2,000 円とする。
但し、2 種目参加の場合は合わせて 3,000 円とする。(個人種目のみ)
リレー種目は1 種目 2,000 円 2 種目は 4,000 円とする。
15. 表彰 表彰は障害区分ごとに行う。個人種目の優勝者には優勝メダルおよび賞状、2 位、3 位の者には賞状を授与する。リレー種目の優勝チームにはメダルおよびカップ (持ち回り) と賞状、2 位、3 位のチームには賞状を授与する。また、参加者全員に記録証を授与する。
16. 申込方法 登録団体は同封の USB で、個人登録者およびオープン参加者は書面に記入して近畿身体障害者水泳連盟まで郵送するか、直接申込むこと。
- 1) 登録団体提出書類
 - ・USB (エントリーデータ入力済み)
 - ・個人種目申込書
 - 2) 個人登録者及びオープン参加者提出書類
 - ・個人種目申込書
 - 3) 申込先
〒590-0137 堺市南区城山台 5-1-2 ファインプラザ大阪 気付
第 2 1 回 近畿身体障害者水泳選手権大会実行委員会 宛
TEL 072-291-7411
E-mail (問合せフォーム) <http://www.ksfd.org/form/otoiawase.html>
 - 4) 参加料振込み先
郵便振替口座：近畿身体障害者水泳選手権大会実行委員会
記号 14140 番号 89414761
 - 5) その他
 - ① 10 回出場者の表彰申請は「近畿身体障害者水泳大会 10 回出場者リスト」の用紙で直接近畿身体障害者水泳連盟事務局へ申請すること。
 - ② プログラムの誤字脱字を無くすため、申し込み終了後登録団体に申込の間違いが無いか確認作業を行う。従って大会当日のプログラム修正等は受け付けない。
17. 申込期限 平成 22 年 4 月 15 日 (木)
18. 免責事項 参加者の健康管理は本人の責任とし各自十分注意すること。会場における事故等は応急処置のみとし、それ以外の責任は負いません。
19. その他
- 1) 開門時刻 9 時
受付 9 時 20 分～
練習開始 9 時 30 分～10 時 15 分
監督会議 9 時 40 分～10 時
開会式 10 時 20 分～10 時 55 分
競技開始 11 時
競技終了 16 時 30 分終了予定
 - 2) 競技エリア内入場許可、介助申請
本大会では、競技エリア内にコーチや介助者が入る場合、許可が必要である。
該当レース 30 分前までに、理由を記載した許可申請書を招集所へ提出すること。
内容によっては、認められないことがある。
また、入退水、タッピングなどの介助を大会本部に依頼する場合も、該当レース 30 分前までに招集所へ申請をすること。
申請書は、総合受付に備え付けている。なお、大会本部に介助を依頼する場合、介助の内容を介助者に詳細に伝えて打ち合わせを行い、怪我など問題が起こらないように努めること。

※本大会への申込書に記入していただいた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本大会への参加調整事務のみ使用し、それ以外の目的には使用しません。

※本大会の写真は当連盟のポスターやホームページに使用することを了承願います。

競技順序 (ただし、申込の状況により変更することがあります。)

1(女) 2(男)	200m個人メドレー	17(女) 18(男)	50m背泳ぎ(〃)	31(女) 32(男)	100m平泳ぎ(〃)
3(女) 4(男)	150m個人メドレー	19(女) 20(男)	50m平泳ぎ(〃)	33(女) 34(男)	100m背泳ぎ(〃)
5(女) 6(男)	100m個人メドレー	21	200mリレー(決勝)	35(女) 36(男)	50m自由形(〃)
7(女) 8(男)	75m個人メドレー	22	100mリレー(決勝)	37(女) 38(男)	50mバタフライ(〃)
9(女) 10(男)	25m自由形(浮具付き含む)	23(女) 24(男)	200m自由形	39	200mメドレーリレー(決勝)
11(女) 12(男)	25mバタフライ(〃)	25(女) 26(男)	400m自由形		
13(女) 14(男)	100m自由形(〃)	27(女) 28(男)	25m平泳ぎ(〃)		
15(女) 16(男)	100mバタフライ(〃)	29(女) 30(男)	25m背泳ぎ(〃)		

特記事項

オープン参加資格について

【共通項目】

- ① 日本身体障害者水泳連盟登録者以外の身体・知的障害者を対象とする。
- ② 一人2種目以内の出場として、身体障害者と同時に泳ぐ。
- ③ 表彰については、記録証授与のみとする。
- ④ 参加料1種目 2000円 2種目 3000円とする。申込方法等は、上記の要綱通りとする

<身体障害者の部>

- ① 25m、50mのみ参加を認める。
- ② オープン参加の選手においても事前にクラス分けをおこなう。
- ③ 昨年度連盟登録者のオープン(未登録)参加は認めない。

<知的障害者の部>

- ① 50m、100mのみ参加を認める。
- ② 日本選手権大会(聴覚障害者選手)の参加資格の記録を有する者。

【ルール変更点】

① リレーについて

リレーのメンバー構成についてはポイント制とし、4人の合計が100mリレーは28ポイント以内、200mリレー、メドレーリレーは40ポイント以内とする。
 S1~S13、S15のクラスの選手の個人のポイントについては、クラスの数字がそのままポイントとして適用され、女性は-1ポイントする。
 また、S21クラスの選手のポイントは11ポイントとし、視覚障害、聴覚障害の選手については4人の内、各1名以内とする。

(例) S21(女性)、S15、S11、S5(女性)→10+15+11+4=40ポイント

② 浮具について

S1、S2、S3のクラスにおいて浮具の使用を認める。

※但し、本大会においてクラスS3浮具を使用する選手は日本身体障害者水泳選手権でS3浮具クラスが設けられていないため日本選手権に出場できない。